

鉄道分野における新技術の活用に関する懇談会について

技術開発室

1. 懇談会設置の趣旨

IoT等を用いた効率的なメンテナンスや更なる安全性の向上など、技術革新による次世代の鉄道の将来像について、中長期的な観点での情報交換、意見交換等を行うことを目的として「鉄道分野における新技術の活用に関する懇談会」を設置している。

2. 懇談会の構成メンバー

- ・ 鉄道事業者（JR、大手民鉄、公営地下鉄）
- ・ 研究機関（鉄道総合技術研究所、自動車技術総合機構）
- ・ 業界団体（日本民営鉄道協会、日本地下鉄協会）
- ・ 国土交通省鉄道局（事務局）

※第5回委員会においては、希望があった中小事業者についても、WEB参加いただいている。

3. 懇談会の進め方

①以下「4.」に示す新技術分野の中から、懇談会参加者のニーズを踏まえたテーマ、②鉄道事業者等における先進的な取組あるいは③国の支援制度により実施した技術開発案件等から議題を選定し、情報交換・意見交換を行う。

4. 想定される新技術分野

- (1) 運転・列車制御の効率化等のための新技術の活用
- (2) 車両・地上設備の省メンテナンスのための新技術の活用
- (3) 省エネルギー・CO₂削減に向けた新技術の活用
- (4) 輸送の安定性向上、輸送障害防止のための新技術の活用
- (5) AI、ビッグデータの活用

等